



企業の強さの構築と時代先端性の構築

令和6年12月28日

黒田インターナショナル コンサルティング LLC

黒田 毅

資本力と企業システムの先端性、優れた企業製品とサービスは、企業の絶対的な強さを与える現実である。

これら優れた企業システムと、AIやITにおける自動化は、人件費の大幅な削減と企業のより優れた効率性と生産性における高い利益性という企業の強さを可能とできるのである。

これらが、先端MBAシステムにおける企業マネージメントを構築し、企業構築を得ることは、時代性への到達を先端性という今日の企業環境の変化に対する優位性や基準をクリアし新しい現実という未来への参加を可能とするのである。

これらは今日における企業社会におけるトレンドがその大きな向上を有することに対して、それらを受容することにおいて企業が新たな可能性を実現できるためである。

これらは、企業の就業意欲の健全性や社会責任とともにした社会市民としての地域への参加などともに、新しい基準や現実における企業経営環境の確立を実現できるのである。

またゼロエミッションや、サーキュラエコノミーへの積極的な参加は、新しい企業基準が未来という現実をクリアすることを与えるのである。

これらは既存システムから新しい現実と企業システムへの転換を企業が自己経営計画とともに実現できることを意味するものである。

これらは新しい現実であり、それらは企業における不可避の選択であることは理解しなくてはならない。

また優れた就業環境は、新しい企業の現実や企業経営における新しい可能性を与えることができるはずである。

経営判断におけるこれら現実への転換は可能であり、それらがより優れた自己を与えることも真実である。それにおいて企業の新たな可能性は未来という現実を有するのである。

